

# はしがき

## 【編集の趣旨】

●巷間ににぎわした改訂「学習指導要領」による新教科書で学ぶ高校生・受験生用として、期待される発展学習に応えるべく、小社では新しい『**発展 30 日完成シリーズ**』を企画し、順次刊行してまいります。

●編集にあたっては、小社版薄物シリーズの長所はすべて取り入れ、良問の精選と、詳しくこれにでもわかる解答を心がけました。

## 【本書の特長】

●「1文1文の意味はわかりますが、長文になるとさっぱりわからなくなってしまいます」とか、「単語の意味や文の構造はどうかかわかりますが、文章全体では何を言っているのか全然つかめないんです」といった悩みをよく耳にします。

●「木を見て、森を見ず」という言葉を知っていますね。長文をスッキリと読みこなすには、1つ1つの文、つまり「木々」からできた長文（文章全体）という「森」に迷い込んで、迷子にならないように、森全体の様子を大きく見通す眼力を育てることが大切です。この「木も見るが、森も見る」＝「**全体の論旨を大きく把握して読む**」読解法が、《**パラグラフ・リーディング**》なのです。本書は、この《**パラグラフ・リーディング**》という英文読解の技法を身につけることを目標として編集した問題集です。

- 1 全体を学習テーマにそって4つのUNITに分けて構成し（右ページ参照）、各学習日の冒頭に**TODAY'S POINT(S)**の欄を設け、**パラグラフ・リーディングの要領**を簡潔に示し、その技法を体系的に学習できるようにしました。
- 2 文章はどれも説明文・論説文の類で、難易度はおおよそ**高校2年生レベル**です。UNITが進むにつれて「易 ⇒ 難」へと学習レベルが徐々に進展するように配列しています。UNIT ONEとUNIT TWOでは単独のパラグラフを、UNIT THREEでは複数のパラグラフから成る文章を題材としました。UNIT FOURでは、大学入試センター試験（第3問型）の易しめの過去問から取材しました。
- 3 英文は、欄外に**NOTES**として語注を施し、途中で止まることなく最後まで読み通せるよう配慮しました。（辞書を引くことは英語学習では大切ですが、本書では「森を見る」ことをより重視しているからです。）
- 4 設問は、**要旨・内容の理解**を確実なものにするために、パラグラフや文章を立体的に読むことができる**図表・チャートの完成問題**を盛り込むなどの工夫をしています。また、**解答書き込み用スペース**を確保し、**配点・所要時間**も示しました。
- 5 別冊解答書は、**解答、語句解説、全訳**を収録したほか、正解への道筋とパラグラフや文章の内容理解の徹底のために、**パラグラフの構成・展開、文のつながり**を図表・チャートを用いて丁寧に解説しました。

# CONTENTS

## UNIT ONE

入門編：  
パラグラフの構成

第1日	結論をとらえる	4
第2日	主題文を発見して要旨をとらえる (1)	6
第3日	主題文を発見して要旨をとらえる (2)	8
第4日	主題文を発見して要旨をとらえる (3)	10
第5日	「道しるべ語」により主題文を見つける	12
第6日	道しるべ語 But により主題文を見つける	14
第7日	主題文が果たす役割	16
第8日	パラグラフ・リーディングのまとめ	18

## UNIT TWO

基礎編：  
パラグラフの展開

第9日	具体例による展開	20
第10日	列挙による展開	22
第11日	対比による展開	24
第12日	原因と結果による展開	26
第13日	質問と答えによる展開	28
第14日	事実と意見による展開 (1)	30
第15日	事実と意見による展開 (2)	32
第16日	事実と意見による展開 (3)	34

## UNIT THREE

標準編：  
複数のパラグラフの展開

第17日	具体例による展開	36
第18日	列挙による展開 (1)	38
第19日	列挙による展開 (2)	40
第20日	対比による展開 (1)	42
第21日	対比による展開 (2)	44
第22日	質問と答えによる展開	46
第23日	事実と意見による展開 (1)	48
第24日	事実と意見による展開 (2)	50

## UNIT FOUR

応用編：  
文の論理的なつながり

第25日	言い換えによるつながり	52
第26日	追加・逆接・対比によるつながり	54
第27日	同意語・反意語によるつながり	56
第28日	指示語によるつながり	58
第29日	「抽象的な文 ⇒ 具体的な文」のつながり	60
第30日	プラスイメージ/マイナスイメージの文	62



TODAY'S POINTS

A 文章を読むときは、まず「何について」書かれているのか、つまり主題をとらえることが大切である。その主題を伝える文が主題文である。なお、主題文になるのは、現在形の文だけである。

B 主題文の段落における位置は、次のように4種類ある(\*\*\*\*\*は主題文を表す)。

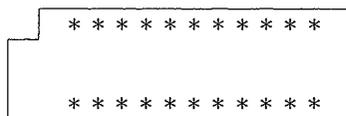
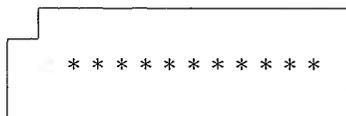
I型：主題文が最初にある。

II型：主題文が最後にある。



III型：主題文が中間にある。

IV型：主題文が最初と最後にある。



C 英語では、I型が一番多く見られ、II型がそれに次いで多い。したがって、英文を読むときは必ず段落の第1文と最終文を重要視する。

予備練習問題

A 次の各語群の中から、主題(話題)を表している語を探せ。(2点×4)

<例> red purple color green yellow blue color

1. river lake water ocean sea well

2. teacher students books class pens notebooks desks

3. music food people party laughing dancing singing

4. nose ears eyes mouth head cheeks chin

B 次の各語群の主題(話題)は何か、日本語で答えよ。(2点×4)

<例> books magazines catalogs newspapers 読み物

1. French Greek Japanese English Chinese

2. hospital factory library school hotel bank

3. morning afternoon midnight noon evening dusk

4. joy anger sadness happiness fear envy pride

演習問題 04

Sometimes Americans (1) ( ) when (2) ( ) don't smile. For example, in Japanese restaurants, waiters and waitresses don't smile. Japanese waiters and waitresses bow deeply. But in America, waiters and waitresses smile. They smile and say, "May I help you?" Then they smile again.

NOTES bow 「お辞儀をする」

問 空所(1)・(2)に入れるのに最適な語を、それぞれ段落の中から探して答えよ。(6点×2)

(1)

(2)

演習問題 05

Americans smile at strangers. This smiling shows that they are friendly. Usually, Japanese don't smile at strangers. When I was sitting in a hotel lobby with a Japanese friend, a small group of Americans came into the lobby and smiled at us. I smiled too but my Japanese friend did not. He said, "Do you know those Americans?" I said to him, "( )" My friend said, "How strange! Then why did you smile at them?" I answered, "Because smiling in America is part of good manners."

NOTES stranger 「見知らぬ人」

問1 この段落は何について書かれているか、次の中から1つ選べ。(6点)

- ① Smiling ② Americans' smile ③ A Japanese friend ④ Good manners

問2 空所に入れるのに最適な文を、次の中から1つ選べ。(6点)

- ① Yes, I know them very well. ② Yes, I have wanted to see them. ③ I've never seen them before.

問3 この段落の要旨を、第1~2文を参考にして、30字程度の日本語で答えよ。(10点)

Grid for writing the answer to Question 3, with a '30' character count indicator at the bottom right.